

2026年秋期 JIS Z 2305非破壊試験技術者資格試験
二次試験（実技）受験準備講習会

2026年9月

受講者各位

(一社)北海道機械工業会
検査部会 部会長 萬年 利克

2026年度 第4回技術講習会（実技）の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび11月に実施される【2026年秋期 JIS Z 2305非破壊試験技術者資格試験（二次・実技）】の受験準備講習会を下記の要領で開催いたしますのでご案内申し上げます。

★募集数には限りがありますのでお早めにお申込みください。

なお、参加者が少ない場合は中止又は日程変更する場合がありますのでご了承願います。

記

1. 開催日時

種目・種類	日程	講習会場	定員
磁気 レベル2 (MT2)	10/20 (火)	北海道溶接技術 センター（3階）	8
磁気 レベル2 (MT2)	10/21 (水)		8
浸透 レベル2 (PT2)	10/22 (木)		8
浸透 レベル2 (PT2)	10/23 (金)		8
超音波レベル2 (UT2)	10/20 (火)・10/21 (水)	北海道溶接技術 センター（2階）	6
	10/22 (木)・10/23 (金)		6

- ・超音波（UT）については2日間コース、その他は1日の講習です。
- ・超音波（UT）受講希望の方は、試験時に使用する探傷器について『Gタイプ会場機使用(試験)』『持込機使用(試験)』『Rタイプ』の、いずれかを○印でご記入ください。
- ・超音波（UT）の『持込機使用(試験)』の方は持参(必須)願います。また、『Rタイプ』の方も探傷器（UI-25等：演習用のみ）を持参(必須)願います。
- ・『Gタイプ会場機使用』の方については、探傷器（USM35X JE）を極力ご持参いただくようお願いします。（この方々は、申込書の探傷器の持参可否欄に記載願います）
- ・受講申込者数等で日程変更をお願いする場合があります、少ない場合は中止することもあります。

2. 講習内容

- ・2026年秋期二次試験受験予定者の方を対象とし、二次試験の課題に準じた実技演習と答案作成要領の習得を図ります。講師は北海道機械工業会の会員企業へ依頼します。
- ※実習を伴いますので、作業服又は汚れてもよい服をご着用下さい。

3. 持参するもの

- ・受講票（後日お送りします）
 - ・電卓（超音波のみ～三角関数・対数計算ができるもの ★プログラム電卓は不可）
 - ・筆記用具（浸透・磁気の方は、赤・青色鉛筆、定規、コンバックスルールを必ずお持ちください。また、磁気の方は30cmプラスチック定規もご用意ください。）
- ※昼食は各自ご用意を願います。

4. 申込方法

- ・別紙申込書にて10月9日（金）（期限厳守）までにFAXでお申し込み下さい。

● 1次試験の合否は10/8（木）に判明しますが、募集は先着順なので合否発表前でも申込みは受け付けます。＜1次合否結果は10/8(木)朝にJSNDIのHP掲載予定＞
お申込み後「1次試験不合格」の場合、10/8（木）の正午12時までにキャンセル
連絡いただければ受講料請求は行いません。（受講料は10/9以降に振込してください）

- ・日程指定の要望のある方は、希望する日程を明記して下さい。ただし最大限配慮しますが、ご要望にお応えできない場合は、当会の指定する日程となりますのでご了承下さい。（その場合は当会より個別に連絡します。）
- ・受講種類のうち「磁気」と「浸透」については「MT」「PT」ですが、「MY」「PD」を希望する方はその旨を申込書に必ず明記（PD-2等）してください。

（注）・申込締切りは10月9日（金）までですが、定員を上回る申し込みがあった場合は申込み期間中でも受付を終了します。

申込者多数の場合は原則「先着順」となりますのでお早めに申込下さい。

なお、北海道機械工業会会員を優先することがありますのでご了承願います。

5. 受講料

受講科目	機械工業会会員企業（1名）	非会員企業（1名）
MT2、PT2	29,000円（税込み） <内訳> 本体 26,364円 消費税(10%) 2,636円	42,000円（税込み） <内訳> 本体 38,182円 消費税(10%) 3,818円
UT2	39,000円（税込み） <内訳> 本体 35,455円 消費税(10%) 3,545円	56,000円（税込み） <内訳> 本体 50,909円 消費税(10%) 5,091円

受講が確定した後、10月9日（金）～10月16日（金）の期間内に下記へお振込み願います。

お振込み頂いた受講料は、キャンセルまたは講習会を欠席されてもお返し致しませんので、ご了承願います。 ※ 申込みと同時の振込み(10/9以前)は禁止します。

*お振込はお申込会社名でお願いいたします。（振込手数料は貴社にてご負担願います）

【振込銀行】 北 洋 銀 行 本店営業部 普通 0260797

北海道銀行 本店営業部 普通 0470857

【口座名】 （一社）北海道機械工業会

★インボイス制度への対応について

- ・（一社）北海道機械工業会の登録番号は **T7430005000953** です。
- ・受講料欄に本体価格（税抜価格）と税額（消費税10%）の別を表示しています。
これにより、①この開催案内文書と②振込金受領書（領収書）で適格請求書の要件を満たしますので、①と②をセットで保管願います。
（当会から個別の請求書・領収書は発行いたしません）

■お問い合わせ先

（一社）北海道機械工業会

事務局 中井

TEL 011-221-3375

(別紙)

2026年 月 日

[申込期限:2026年10月9日(金)]

検査部会・2026年度第4回技術講習会(実技)

[2026年秋期資格試験(JISZ2305)二次試験(実技)事前準備講習会]

受講申込書

FAX(011)251-4387 (一社)北海道機械工業会 事務局 中井 宛
(申込者)

会社住所	〒		
会社名			
業種			
ご担当者名		TEL	
		FAX	
	(ご担当者メールアドレス)		

※ 担当者・電話番号・メールアドレスは、ご連絡の都合上必ずご記入下さい。

下記の通り受講を申し込みます。

受講種目	受講者氏名	【合否判定の有無】 今回の一次試験(9/26~27)を受験して合否判定待ちの方は「○」を記入。	経験年数	超音波受講の方(いずれかに○)		
				Gタイプ 会場機使用 (試験)	持込機使用 (試験)	Rタイプ
	フリガナ					
	フリガナ					
	フリガナ					

(注1) 受講種目欄には、種目とレベルを『MT-2』『PT-2』『UT-2』等でご記入下さい。

「MY」や「PD」の方については、講習プログラムの関係で人数制限させていただく場合があります。

(注2) 超音波受講者は、『Gタイプ会場機使用(試験)』か『持込機使用(試験)』か『Rタイプ』のいずれかを選択し○をつけて下さい。※『持込機使用(試験)』と『Rタイプ』の方は探傷器を持参ください(必須)。

(注3) 超音波『Gタイプ会場機使用(試験)』の方は、探傷器の持参についてお答えください。

⇒ 講習会にGタイプ探傷器を 持参できる ・ 持参できない (どちらかに○をつけてください)

(注4) 日程希望の場合は記載して下さい。(希望日を優先させますが御希望に添えるとは限りません)

⇒ 受講希望日: 「 日」希望 ・ どちらでもよい (どちらかに○をつけて下さい)

振込予定日	月 日	振込銀行名	銀行	金額	円
-------	-----	-------	----	----	---

※1次試験合否でキャンセルの可能性のある方を含め、振込予定日は受講が確定する
10/9(金)~16(金)で記載願います。(申込みと同時の振込みは禁止です)